

## 大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	59
2. 大学等名	山形大学
3. テーマ	V. 卒業時における質保証の取組の強化
4. 取組学部等名	人文社会科学部、地域教育文化学部、理学部、医学部、工学部、農学部、学士課程基盤教育機構
5. 事業期間	平成28年度～令和元年度（4年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	（395.5文字）
<p>本学では従来の教養教育を改め、カリキュラムの構成要素ごとに、目的・目標に応じた科目群で区分する「基盤教育」を平成22年4月から展開している。平成29年度からは、3つのポリシーに基づいた全学横断の3年一環学士課程基盤教育として体系化し学士課程教育を再構築する。本事業計画では、この新たな基盤教育の到達度を測定するための基盤力テストを開発し、入学時、1年終了時、3年次に実施して、その結果をディプロマ・サプリメントとして提示することを構想している。加えて、地域の企業等の皆様に参画いただいている山形大学アライアンスネットワーク、山形県教育委員会の関係者等、さらには保護者の皆様の協力を得て、多様なステークホルダーによる評価の仕組みを構築する。また、企業調査等を継続的に実施し、これまで培ってきたEM-IR、FDネットワークつばさの実績と知見を活用しながら、卒業時における質保証の仕組みとして完成させる。</p>	